

中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通信

発行；大塚まさとし後援会 中津市新大塚町 384 Tel・Fax 0979-22-6972
 携帯 090-2508-7959 E-mail masatoshi@m-ohtsuka.com
 URL (ホームページ) <http://www.m-ohtsuka.com/>



“新たな年を迎え、初心を忘れず頑張ります。”



地元の仲間と門松を作り、八社神社に奉納しました。

皆様には、輝かしい新年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

戦後2番目に長い好景気と言われているものの、日々の生活の中で実感がないのは、なぜなのでしょう。

地方では、バブル期のように賃金は上がらず、少子高齢化に伴って過疎化や年金、医療・介護費用の負担増など将来への不安が広がっています。

私は、市民の皆様方の「暮らし」「いのち」「みらい」を守るため、これまで取り組んで参りました。

今年も皆様方の期待と信頼に応えられるよう、全力で取り組んで参ります。

■12月議会で決まったこと。【抜粋】

第4回定例会市議会（12月議会）は、11月27日から12月21日の25日間開催されました。

平成29年度一般会計補正予算等の予算議案9件、条例議案14件、議員提案条例議案1件、その他議案8件、人事案件3件、報告案件1件、意見書2件、決議1件の計39件を審議し、議員提案条例議案1件を除き原案通り可決しました。

なお、継続審査となっていた平成28年度一般会計決算等の議案14件を認定しました。

1. 平成29年度一般会計補正予算；補正額2億135万円

（補正後予算額439億3,711万円）

□テレビ会議システム導入事業；約702万円

・本庁、各支所、消防本部、上下水道部、市民病院（計8か所）にテレビ会議システムの導入を行い災害時等に活用する。

□公衆無線LAN環境構築事業；約883万円

・災害時にも情報を効果的に受発信することができるように、公衆無線LAN（Wi-Fi）を市役所本庁、各支所に配置する。

□私立保育所運営事業；約1億9,235万円

・私立保育園の公定単価の見直し、保育士の処遇改善のための経費



名称等のイメージ

- 繁殖雌牛基盤拡大対策事業；175万円
 - ・耶馬溪、山国地区の「おおいた豊後牛」の生産基盤の強化を図るため、繁殖雌牛の増頭に要する経費を補助、7万円／頭×25頭分
- 要・準要保護児童援助事業；約694万円
 - ・就学援助を受けている児童・生徒の新入学学用品費の支給単価引き上げに伴う増額
 - ・小学生20,470円⇒40,600円、中学生23,550円⇒47,400円、約250名分、3月支給
- 農業委員会管理事業；約205万円
 - ・農地利用最適化を推進する農業委員、推進委員報酬の増額（出来高払い、上限6,000円／月×38名分）
- 水洗化率向上促進事業；180万円
 - ・下水道水洗化支援補助金（既存住宅の下水道への繋ぎ込みに係る経費に対する補助；6万円／件）の申請件数増に対応する増額（当初70件⇒100件）
- 梨園の災害復旧支援事業；約1,146万円
 - ・九州北部豪雨で被災した山国町市平地区の梨園（6戸8か所）の復旧を支援する経費
- 庄屋村線（記念橋）橋りょう整備事業；2,500万円
 - ・九州北部豪雨災害で被災した山国町庄屋村の記念橋架け替えに要する測量・設計・整備委託料
 - ・県の山国川河川改良事業に併せて改良復旧を行う。



市平地区の被災した梨園



被災した庄屋村線の記念橋

2. 条例の一部改正

- 福祉の里づくり施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ・山国社会福祉センターの新設に伴い、利用時間や使用料を定める。
 - 小学校の設置に関する条例の一部改正
 - ・山移小学校は平成30年3月末をもって廃校とする。
- ※文教経済委員会では、執行部に対して学校の統廃合のあり方について決議をしました。



『小学校の設置に関する条例の一部を改正する条例に対する附帯決議』

中津市議会文教経済委員会

学校の統廃合については、子どもの教育の問題であることはもちろん、学校が地域の中で果たすべき役割からして「地域づくり」の問題でもあることも重視し、子ども、保護者及び地域の声を尊重するとともに、小規模な学校の教育効果を含め、学校のあり方について十分検討し、透明性、計画性をもって判断すること。以上、決議する。

- 市議会委員会条例の一部改正
 - ・市の機構改革を踏まえて、「総務消防委員会、文教経済委員会、建設農林水産委員会、厚生委員会」を「総務企画委員会（7名）、教育建設委員会（7名）、産業消防委員会（6名）、厚生環境委員会（6名）」に改める。
 - ・私は、12月より総務企画委員会の所属となりました。
- ※所管事務；総務部、企画観光部等の所管に属する事項を審査、調査します。

3. 損害賠償の額を定めること

□中津市民病院で発生した医療過誤による損害を賠償するもの（賠償額1億4,000万円）

・市民病院が加入する医師賠償責任保険より全額補てんされる。

※私は厚生委員として、再びこのような医療過誤が起こらないよう対策マニュアルを作成するとともに、今後も被害者の子どもに寄り添った対応を行うよう求めました。



4. 人事案件

・中津市議会議長 藤野 英司（64歳） 4期

・中津市教育委員 中島 陽子（73歳） 本耶馬溪町地域振興協議会委員・元教員

5. 決議

私は、議員間の自由討議の議題として、「子ども医療費の無償化に向けて」を提案しました。議員間で自由かつ達な討議を行い、共産党市議3名を除く22名の賛成で決議を採択しました。

12/21、市長に決議書を提出し、早期実現を求めました。



『医療関係機関等の協力を得て、予防医学の拡充及び経済的支援を要する児童・生徒に対する医療費の無償化を実施するとともに、段階的に対象の拡大を行うことを求める決議』

予防医学の拡充と啓発は、感染症の減少など医療経済効果につながる事が明らかとなっている。そこで、健康で元気な子どもを育む地域社会を構築するため、予防接種等の予防医学の拡充を行うことを求める。

また、地域経済の低迷等により世帯間の経済格差が生じ、子どもを持つ世帯を取り巻く環境が厳しくなっている状況下で、医療費の無償化は経済格差是正の観点から手当てが必要となってきた。そのため、医療関係機関等の協力を得て、経済的支援を要する児童・生徒に対して医療費の無償化を実施することを求める。

なお、実施にあたり、医師会、大学の医局等の協力体制の構築、小児救急センター、市民病院、地域の診療施設の医師等の負担がさらに増えないよう、医療機関の適正な利用を市民に周知すること。

さらに、中津の子ども達の健やかな育ちを育むため、中津市民病院、小児救急センターの安定的な運営体制を確保した上で、市の財政状況を踏まえて段階的に対象の拡大を行うこと。以上、決議する。

6. 意見書（私たちの会派が提出したもの）

・労働環境改善のための真の「働き方改革」の実現を求める意見書（採択）

7. 市議会に情報通信技術推進特別委員会（略称 ICT 特別委員会）を設置

・タブレット端末の導入による議会のペーパーレス化を目指すため調査・研究を行う。

・私は、12月より特別委員会の委員長に就任しました。

12月定例市議会的一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

1. 人口減少時代の土地政策

- ①空き家の実態、空き家のデータベース化と情報の公開
- ②空き家、空き地の有効活用による行政コストの縮減
- ③空き家バンク制度の導入と空き家改修補助制度の創設

2. 北部小、大幡小学校の教室不足の解消に向けて

- ①人口推計と児童数の推移、普通・特別教室の不足数の推移、校舎の増設計画
- ②大幡幼稚園の園舎改修計画
- ③北部幼稚園の園舎建替え工事と跡地利用について
- ④北部小の放課後児童クラブ「トトロ」の教室の確保

3. 発達障害児の早期発見と個別支援

- ①早期発見に向けた取り組みと支援チームの組織化
- ②個別指導等の支援策と発達障害支援センターの設置

4. 子ども医療費の無償化に向けて

- ①必要な財源の試算と自治体間の不公平の是正



1. 人口減少時代の土地政策（抜粋）

〔情勢〕人口減少社会への移行に伴い、近年、大きな課題となってきた空き家や所有者不明の土地をはじめ、空き地、耕作放棄地、森林の荒廃、その一方でいまだに止まらない市街地の拡大と街中の低密度化など、土地をめぐるさまざまな問題が深刻化しつつあります。

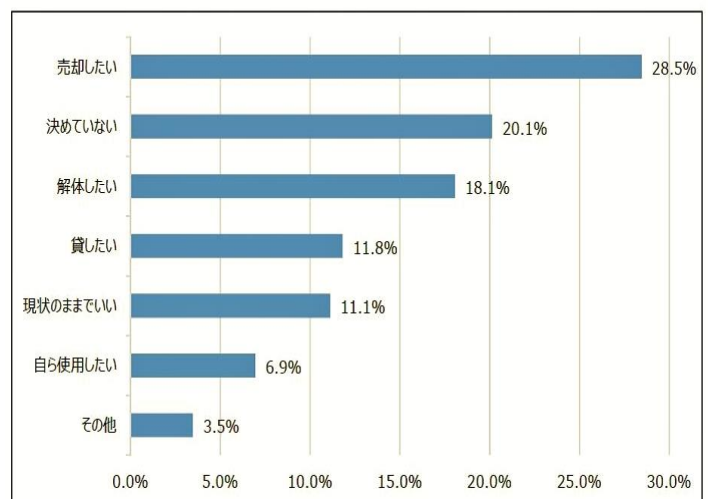
（1）空き家のデータベース化と情報の公開

＜質問＞中津市空家等対策計画では、平成25年度と平成28年度に空き家等実態調査を行い、今後は平成30年度に空き家等の経過を把握し、継続的に空き家等の実態調査を実施するとしています。

調査した空き家のデータベース化はできているか。また、その情報を公開できないか伺います。

【答弁】調査した空家情報のデータベース化は完了していますが、情報公開は行っていません。公開する場合は所有者の承諾を得た上で、公開手法も慎重に考えていく必要があります。

今後の空家等への対応については、「売却したい」28.5%、「決めていない」20.1%、「解体したい」18.1%、「貸したい」11.8%



中津市空家等対策計画のアンケート調査結果

（2）空き家バンク制度の導入と空き家改修補助制度の創設

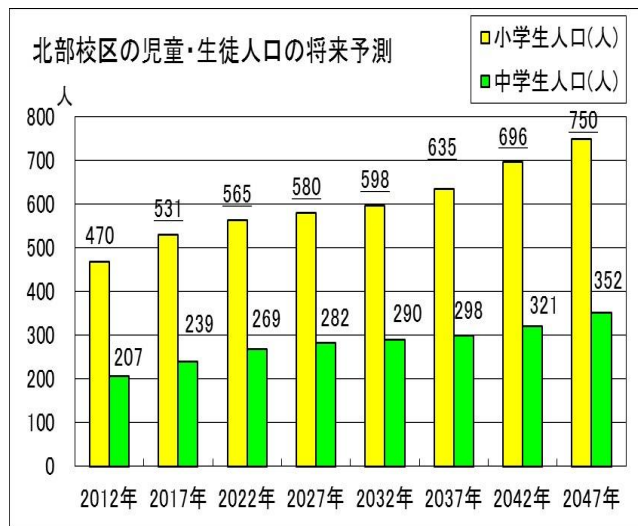
＜質問＞旧下毛地域で実施している空き家バンク制度を移住・定住策の一つとしてだけでなく、増加する空き家等を不動産流通市場へ繋ぎ、空き家等の有効活用を推進するための施策として、中津市全域に対象地域を拡大することが必要と考えますが如何ですか。

【答弁】空き家バンクの中津市全域への拡大については、ニーズを把握することが必要であると考えています。今後、平成30年度に予定しています実態調査の際、空き家の所有者に対して、アンケート形式により空き家バンクに関する意向調査を行い、その結果と不動産協会等の意見を聞きながら、空き家の利活用に関する推進体制の構築とともに、考えていきたいと思っております。

2. 北部小、大幡小学校の教室不足の解消に向けて（抜粋）

〔情勢〕来年4月には北部小学校では児童数が増加し、普通学級が2クラス増える予定で、放課後児童クラブ「トトロ」と資料室兼休憩室の2室を空けなければならない状況となっています。大幡小学校でも普通学級が1クラス増える予定となっています。

市内で唯一人口が増加している北部小学校区では、今後も人口が増加することが予測され、教室不足が危惧されています。大幡小学校区では新たな宅地開発、市営住宅の建替え等により現行人口で推移し、慢性的な教室不足、駐車場の不足は今後も解消される目途が立っていません。



島根県中山間地域研究センター開発のソフトで推計

(1) 校舎の増設計画

＜質問＞北部小では、来年4月から空き教室が無くなり、資料室兼休憩室がない状態となります。平成34年度にさらに1教室が不足します。職員室も満杯状態、保健室も手狭です。特別支援学級も今後増加すると推測されます。

そこで、大幡小、北部小学校校舎を増設すべきと考えますが、如何ですか。

【答弁】大幡小学校、北部小学校の増築計画については、昨年9月議会で答弁したように、現段階においても校舎増築の計画はありません。

また、北部小学校が平成34年度に1教室分不足見込みとなっていますが、その対応については、現在行っています北部幼稚園の移転改築後、現園舎の活用を図るなど今後の状況をみながら対応を考えたいと思っています。



(2) 大幡幼稚園の園舎改修計画

＜質問＞大幡幼稚園は、昭和31年に建設され、木造平屋建て、耐震は未対応となっています。大事な園児を保育する園舎が耐震未対応では困ります。老朽化している大幡幼稚園を早期に建替えすべきと考えますが、如何ですか。

【答弁】大幡幼稚園は、木造園舎であって築60年が経過し、園舎も老朽化しております。

また、隣接する大幡小学校も敷地が狭く駐車場等の問題や現幼稚園の敷地及び園舎も狭いことなどから、移転改築も選択肢に入れながら検討しているところです。



＜質問＞大幡小学校の敷地、幼稚園の園庭は手狭で、グラウンドを除けば、駐車場と通路以外のスペースはありません。拡張用地を早急に確保すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】教育委員会としても、同じ認識であり、大幡小学校及び大幡幼稚園の用地確保については以前から調査、折衝等行っておりますが、隣接地の用地確保については難しい状況です。

(3) 北部幼稚園の園舎建替え工事と跡地利用について

＜質問＞来年4月から北部小学校が教室不足となるため、新しい幼稚園の建設を急がなければなりません。そこで、現在、中津支援学校のテニスコートに建設を進めている北部幼稚園の施設概要と工事着工、完成年月日をお聞きします。



【答弁】新しく改築する北部幼稚園は、現在実施設計を行っておりますが、新園舎は木造平屋建てで、建築面積は約500㎡、保育室3室、遊戯室1室、その他管理諸室を計画しています。

また、工事は、今年度の国庫補助金の不採択により、現在まで未着手であります。用地取得も県から実質無償での提供となる内容で既に完了していることから、国庫補助金の採択があればすぐに着手できるよう準備をしているところです。

完成年月日については、国庫補助金の採択状況により流動的ではありますが、早期完成に向け今後も引き続き国、県に補助金採択の要望を行っていきたく思います。

(4) 北部小の放課後児童クラブ「トトロ」の教室の確保

＜質問＞来年4月から、学校の教室不足で現在の教室が使用できなくなる北部小放課後児童クラブ「トトロ」の教室の確保が急務です。4月以降、どこで実施するのか。また、その決定時期について伺います。



【答弁】北部小学校の特別教室棟の2階にある図工室を借用する方向で教育委員会と協議中です。今後、学校と協議を行うこととなりますが、できる限り速やかに決定したいと考えています。

3. 発達障害児の早期発見と個別支援（抜粋）

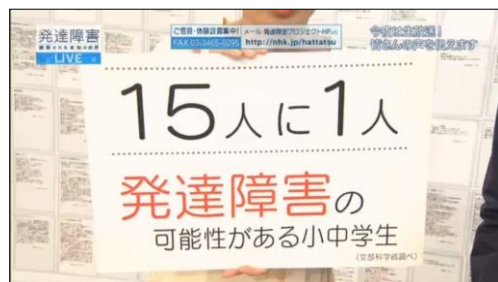
〔情勢〕発達障害という言葉はメディアでも最近よく取り上げられ一般に知られるようになりました。発達障害といっても注意欠如多動性障害（ADHD）、自閉症、アスペルガー症候群などその種類・症状はさまざまです。

「かんしゃく」や「落ちつきがない」などの症状を持つ発達障害の子どもは、「本人の努力不足」や「育て方が悪い」と思われ、理解されにくいものです。子どもの個性・能力・希望など理解した上で、子どもの障害の種類や症状に合った適切な方法での関わりや支援が必要です。

(1) 早期発見に向けた取り組みと支援チームの組織化

＜質問＞年齢的に4・5歳児は発達障害の発見の重要な時期です。市の5歳児発達相談会は希望者となっているため、保護者の理解が必要です。

そこで、発達障害の恐れがあると判断した場合の保護者等への対応について伺います。



【答弁】健診等で、医師が発達障害の恐れがあると判断した場合は、まず、診察をした医師より、保護者へ説明をします。その後、保護者がどう受け止めているかを保健師が確認しながら、療育機関や保育園、教育委員会等と連携をとり、必要な療育やサービスが受けられるよう、保護者への働きかけを行っています。

(2) 個別指導等の支援策と発達障害支援センターの設置

＜質問＞厚生委員会で視察した滋賀県草津市の民間塾アットスクールでは、発達障害児のソーシャルスキル（他人と良い関係を築き、社会に適応するために必要な能力）トレーニングや個別指導の学習で成果を上げています。

市として、発達障害や発達障害の恐れのある子どもに対する支援を行う「発達障害支援センター」を設置しては如何ですか。



【答弁】発達障害に特化した支援センターは設置していませんが、現在、井上小児科内に「森の家」を設置し、発達障害児も含め、気になる児童の相談・療育を行っています。

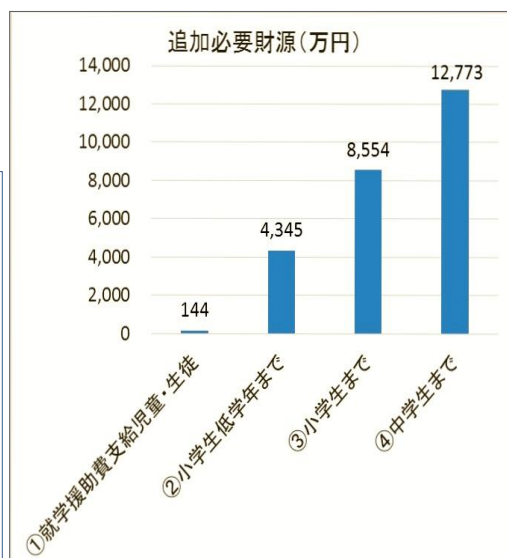
また、市内には、未就学の障がい児に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの必要な支援を行う児童発達支援施設が3か所、就学している障がい児には、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進などの必要な支援を行う放課後等デイサービス施設が4か所あり、当面はそこでの対応を考えていますので、新たな発達障害支援センターの設置は考えておりません。

4. 子ども医療費の無償化に向けて（抜粋）

(1) 必要な財源の試算と自治体間の不公平の是正

＜質問＞子ども医療費の無償化について、子ども医療費助成を中学生の通院まで拡大した場合の必要額は、これまで約3億円と答弁されてきましたが、ひとり親家族の医療費助成の1人当たりの実績額1万8,000円をベースに計算すると、私の試算では1億2,773万円となります。

子どもたちの健やかな育ちを育むため、他の事業を縮小してでも、就学援助費支給対象世帯、小学生、中学生と段階的に対象を拡大すべきと考えますが如何ですか。



【答弁】中学生まで拡大した場合、子ども医療費助成額の必要額は、平成28年度国保レセプト件数を参考にすでに助成している未就学児の負担額等から試算すると約1億6800万円、平成28年度国保外来患者負担額から試算すると約1億200万円となりました。

医療費の無償化については、試算を含めて検討をしていますが、市単独の恒常的な財政負担だけでなく、応援医師による体制で診療している小児救急センターや市民病院、また、地域の診療施設などにおいても、医師の負担がさらに増える可能性が懸念されます。

地域経済の低迷等により世帯間の経済格差が生じ、子どもを持つ世帯を取り巻く環境が厳しくなっている状況下で、医療費の無償化は経済格差是正の観点から何らかの手当てが必要だと考えていますが、今後とも慎重に取り組んでいかなければならない重要な問題と考えています。

活動日誌 主な活動の一部をご紹介します。

月日	曜日	活 動 内 容
10月1日	(日)	新大塚町臨時役員会
10月2日	(月)	市議会決算委員会(6日まで)
10月3日	(火)	大分県市議会議長会議員研修会
10月7日	(土)	地元平成会10月例会
10月11日	(水)	市民と中津市議会のつどいin和田校区、議会運営委員会
10月14日	(土)	いずみの園フェスタ、八社神社秋祭り・神楽奉納
10月15日	(日)	新大塚町防災訓練
10月16日	(月)	厚生委員会現地視察(総社市、草津市、野洲市、津山市、18日まで)
10月20日	(金)	三百間の海岸堤防の現地調査、中津市職員労働組合青年部定期大会
10月21日	(土)	北部校区なぎさサロン
10月23日	(月)	市議会会派視察(三条市、柏崎市、長岡市、新潟市、25日まで)
10月27日	(金)	市議会友好都市交流推進研究会、障がい者アート作品展
10月29日	(日)	耶馬溪観光秋まつり、やまくにかかしワールド&秋の市
10月31日	(火)	県政市政報告会in鶴居
11月3日	(金)	災害ボランティア(津久見市、4日まで)
11月6日	(月)	市議会友好都市交流推進研究会視察(台中、台北、8日まで)
11月9日	(木)	人権を守る市民のつどい、平和運動センター常任委員会
11月10日	(金)	まちなみ歴史探検ボランティアガイド(北部小学校6年生)
11月11日	(土)	ひがた美人シンポジウムin中津
11月12日	(日)	2017消防・救急フェア、みんなの“ふくしまつり”
11月13日	(月)	議会運営委員会ペーパーレス議会現地視察(壱岐市、嘉麻市、14日まで)
11月14日	(火)	県政市政報告会in和田
11月18日	(土)	太宰府市民文化祭物産市・軽トラ市(19日まで)
11月20日	(月)	12月議会招集、一般質問通告
11月21日	(火)	中津港流木回収デモンストレーション、北部小学校・幼稚園教室の調査
11月22日	(水)	議会運営委員会、会派会長会、大幡小学校・幼稚園教室の調査
11月24日	(金)	一般質問の執行部との打合せ、平和運動センター定期大会
11月26日	(日)	中津玖珠日本遺産シンポジウムin山国
11月27日	(月)	12月議会開会、県政・市政対策会議
11月29日	(水)	サイクリングロードの災害復旧調査
11月30日	(木)	玖珠町の日本遺産の構成要素探索
12月3日	(日)	防災士協議会設立総会予備会、平成会研修旅行(別府市、4日まで)
12月4日	(月)	12月議会議案質疑、市議会会派打ち合わせ
12月5日	(火)	12月議会常任委員会(6日まで)
12月7日	(木)	12・8平和学習会、市議会会派打ち合わせ
12月8日	(金)	憲法擁護大分県民会議定期大会
12月9日	(土)	北部校区なぎさサロン役員会、日大テニス部クリスマス会(10日まで、東京)
12月10日	(日)	新大塚町自治会役員会
12月11日	(月)	12月議会委員長報告、質疑、討論、採決、議会運営委員会
12月12日	(火)	12月議会一般質問(1日目)、北部校区防災士研修会
12月13日	(水)	12月議会一般質問(2日目)、日本ハム田中瑛斗選手を激励する会
12月14日	(木)	12月議会一般質問(3日目)、議会運営委員会
12月15日	(金)	子どもいきいきプレイルーム内覧会、厚生委員会協議会
12月16日	(土)	北部校区なぎさサロン
12月17日	(日)	地元八社神社に門松奉納、防災士スキルアップ研修会、明蓮寺大掃除
12月18日	(月)	市議会会派会長会、山国社会福祉センター竣工式
12月19日	(火)	12月議会自由討議
12月21日	(木)	12月議会最終日、市議会会派打ち合わせ・忘年会
12月23日	(土)	日本遺産記念講演会、耶馬溪風物館特別展「空からみるやばけい遊覧」
12月27日	(水)	明蓮寺・愛光保育園餅つき大会
12月29日	(金)	太宰府市民交流餅つき大会
12月31日	(日)	NHK正月時代劇プレミアムトーク、地元八社神社新年祭



新大塚町防災訓練



津久見災害ボランティア



友好都市交流研究会視察



まちなみ歴史探検



太宰府市民文化祭物産市



子どもプレイルーム内覧会

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

<http://www.m-ohtsuka.com/>又は大塚正俊カチャットで検索して下さい。

編集後記(ひとりごと) 12月議会で、新たに設置された情報通信技術推進特別委員会(略称 ICT 特別委員会)の委員長に就任しました。タブレット端末を活用してペーパーレス議会の推進や事務の効率化などを目指すこととなります。情報通信は大の苦手、ICT、グループウェア、クラウドなどの横文字は漢字にしないとイメージが湧かない僕にとって、試練の1年になりそうです。(まさとし)